

生徒会総務部だより

西中タイムズ

令和4年12月2日

第 号

文責 生徒会書記
森田陽茉梨 高松明穂

「赤い羽根共同募金」を実施します！柏市の社会貢献につなげましょう！

「赤い羽根共同募金」は、1947年に始まって以来、地域の福祉活動のために行われてきた社会福祉法に基づく募金です。「じぶんの町を良くするしくみ」をテーマに、全国各地で約7万件にのぼる住民ボランティアや地域福祉活動（高齢者、障がい者、子ども、災害時支援）を支援しています。

世の中には「ユニセフ募金」（子どもの命・権利を守るために必要な資金を世界中で募る）や、コンビニのレジ前の各種募金を代表に、様々な形の募金があります。皆さんの大切なお金を、自分以外の誰かのために役立ててみませんか？

募金にご協力いただいた皆さんには、右下の絵にあります「赤い羽根」を返礼として差し上げます。この「赤い羽根」は、「赤い羽根共同募金」という活動を知ってもらい、募金という支援の輪を広げるためのシンボルです。ぜひ筆箱や目立つところに付け、「赤い羽根の輪」を広げましょう！

【赤い羽根共同募金 活動内容】

時期…12月5日(月)～9日(金)

時間…(1)登校時(7:45～8:05)場所:昇降口前 募金担当:生徒会総務部

(2)朝読書時(8:15～8:20)場所:各教室 募金担当:学級委員(わかばは総務部)

お願い…お金は封筒や小袋など、紛失ないように準備し、昇降口で袋から出して募金してください。

お金を入っていた袋などは、教室内のごみ箱に“分別”して入れましょう！



—柏市における「赤い羽根共同募金」の使われ方(令和2年度)—

令和2年度にお預かりした募金は、千葉県共同募金会の配分委員会を通じて、令和3年度の福祉事業に充てられました。寄せられた募金の約7割が柏市内の民間福祉団体へ配分され、子供から高齢者まで様々な福祉活動に使わせていただきました。約3割は千葉県内の福祉施設・民間福祉団体への助成や災害見舞金(火災や風水害など柏市では8件80,000円)、大規模災害準備金(災害ボランティアセンター立上げなど)などに使われました。



児童・青少年福祉事業 793,502円

子どもの居場所づくり研修
福祉の心作品展
児童・青少年福祉関係団体への助成

母子・父子福祉事業 971,874円

子育て支援拠点の整備
母子・父子福祉関係団体への助成

障害児・者福祉活動事業 1,804,714円

障害福祉関係団体への助成

高齢者福祉事業 2,511,558円

わたしの望みノート(エンディングノート)
の普及啓発事業
高齢者福祉団体等への助成
ふれあい型給食サービス

ボランティア活動育成事業 4,194,618円

ボランティア活動の支援
(情報提供、連携、相談、保険の加入、団体助成等)
発災時の災害ボランティアセンターの
即応体制づくり



福祉育成・援助活動事業 3,751,734円

災害用備品の備蓄 / 地区社協傷害保険の加入
総合相談 / 心配ごと相談事業

